

---

# 2009年1月期決算説明会

株式会社 東京ドーム

---

---

## 予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は(株)東京ドームに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

# 目次

連結対象会社	……	4	<b>【主要施設の営業状況】 レジャー事業(ホテル事業)</b>		
<b>【2009年1月期 決算概況】(連結)</b>			東京ドームホテル	……	23
2009年1月期決算のポイント(連結)	……	6	熱海後楽園ホテル	……	24
業績ハイライト(連結)	……	7	札幌後楽園ホテル	……	25
営業外損益の内容(連結)	……	8	<b>【主要施設の営業状況】 レジャー事業(その他のレジャー事業)</b>		
特別損益の内容(連結)	……	9	松戸競輪場	……	27
キャッシュフローの概要(連結)	……	10	<b>【主要施設の営業状況】 流通事業</b>		
貸借対照表の概要(連結)	……	11	ショッピング	……	29
当社グループの事業セグメント	……	12	<b>【2010年1月期業績予想及び今後の経営施策等】</b>		
セグメント別売上	……	13	財務計画(連結)	……	31
セグメント別営業利益	……	14	今後の経営施策	……	33
<b>【主要施設の営業状況】 レジャー事業(東京ドームシティ事業)</b>			今後の配当方針	……	37
東京ドーム	……	16			
ラクーア	……	17			
東京ドームシティ アトラクションズ	……	18			
黄色いビル	……	19			
ミーツポート	……	20			
飲食&物販	……	21			

## 連結対象会社

	09年1月期	08年1月期
連結子会社	17社	17社
持分法適用会社	4社	4社

## 2009年1月期 決算概況(連結)



## 2009年1月期決算のポイント（連結）

1. ゴルフ・リゾート事業の再編による減収要因があったものの、東京ドームのプロ野球関連イベント及びコンサートイベントが年間を通して好調に推移したため、売上は微減に留まる
2. ホテル事業では、熱海後楽園ホテルが開業以来最高の宿泊者数を記録
3. 税法改正による減価償却費増、東京ドーム20周年及びラクーア5周年記念諸費用の計上
4. 持分法適用会社（豪州）の為替差損及び当社の同社に対する持分法投資損失により営業外損益は減益
5. 投資有価証券評価損により特別損益は減益  
（純資産勘定の有価証券評価差額金もマイナス計上）
6. 利益剰余金の積み増しにより純資産は前期に引き続き回復

# 業績ハイライト(連結)

(単位:百万円)

	09年1月期	08年1月期	増減	増減要因(前期比)
売上高	87,489	87,729	△240	【+要因】メジャーリーグ・日本シリーズ開催 コンサートイベント増、ミーツポート開業 【-要因】ゴルフ・リゾート事業撤退 ジオポリス休業
営業利益	12,455	13,247	△792	【+要因】ゴルフ・リゾート事業売上原価減 【-要因】税法変更に伴う減価償却費増 東京ドーム、ラクーア周年記念費用増
経常利益	10,528	12,060	△1,532	【+要因】金融収支改善 【-要因】投資損失、為替差損の発生
税引前利益	6,796	10,615	△3,819	【+要因】役員退職慰労引当金減 【-要因】ゴルフ・リゾート事業譲渡益減、固 定資産・投資有価証券売却益減 投資有価証券評価損計上
当期純利益	6,676	7,811	△1,134	
減価償却費	7,645	7,331	313	【+要因】ミーツポート資産取得 【-要因】旧ジオポリス資産除却、税法変更
設備投資額	11,093	6,840	4,253	【要因】ミーツポート、新ジオポリス、 松戸本社ビル

## 営業外損益の内容(連結)

(単位:百万円)

	09年1月期	08年1月期	増減
営業外収益	3,528	3,607	△79
受取利息・受取配当金	449	461	△12
負ののれん償却額	2,886	2,886	—
その他雑収益	192	259	△66
営業外費用	5,454	4,793	661
支払利息	3,880	4,069	△188
為替差損	509	—	509
持分法投資損失	458	4	454
その他雑費用	606	719	△113

## 特別損益の内容(連結)

(単位:百万円)

	09年1月期	08年1月期	増減
特別利益	62	2,042	△1,980
固定資産売却益	1	497	△496
事業譲渡益	—	465	△465
投資有価証券売却益	32	846	△813
その他特別利益	27	233	△205
特別損失	3,794	3,487	306
固定資産売却損及び除却損	405	1,430	△1,025
減損損失	6	187	△181
投資有価証券売却損及び評価損	2,496	53	2,443
貸倒引当金繰入損	—	388	△388
役員退職慰労引当金繰入損	—	732	△732
その他特別損失	886	695	182

## キャッシュフローの概要(連結)

(単位:百万円)

	09年1月期	08年1月期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	14,618	15,853	△1,234
投資活動によるキャッシュフロー	△8,962	1,575	△10,537
財務活動によるキャッシュフロー	△4,141	△23,656	19,515
現金及び現金同等物の増減額	1,514	△6,227	7,742
現金及び現金同等物の期首残高	12,918	18,958	△6,039
連結範囲変更による現金及び現金同等物の増加額	-	188	△188
現金及び現金同等物の期末残高	14,433	12,918	1,514

## 貸借対照表の概要(連結)

(単位:百万円)

資産の部	09年1月期	08年1月期	増減
流動資産	21,660	23,419	△1,758
固定資産	292,304	295,726	△3,421
(有形固定資産)	249,755	247,200	2,554
(無形固定資産)	946	975	△29
投資その他の資産	41,602	47,549	△5,946
繰延資産	868	695	172
資産合計	314,833	319,841	△5,007

負債の部	09年1月期	08年1月期	増減
流動負債	83,256	86,114	△2,857
固定負債	182,389	186,654	△4,264
負債合計	265,646	272,768	△7,121

純資産の部	09年1月期	08年1月期	増減
株主資本	6,377	△280	6,657
評価・換算差額等	42,809	47,352	△4,543
少数株主持分	—	—	—
純資産合計	49,186	47,072	2,114
負債純資産合計	314,833	319,841	△5,007

自己資本比率(%)	15.6	14.7	0.9
1株当り純資産(円)	257.96	248.24	9.72

# 当社グループの事業セグメント

## □ レジャー事業

### 【 東京ドームシティ事業 】

東京ドーム

東京ドームシティ アトラクションズ

ラクーア

ミーツポート

黄色いビル、他

### 【 ホテル事業 】

東京ドームホテル

熱海後樂園ホテル

札幌後樂園ホテル

### 【 その他のレジャー事業 】

松戸競輪場、他

## □ 流通事業

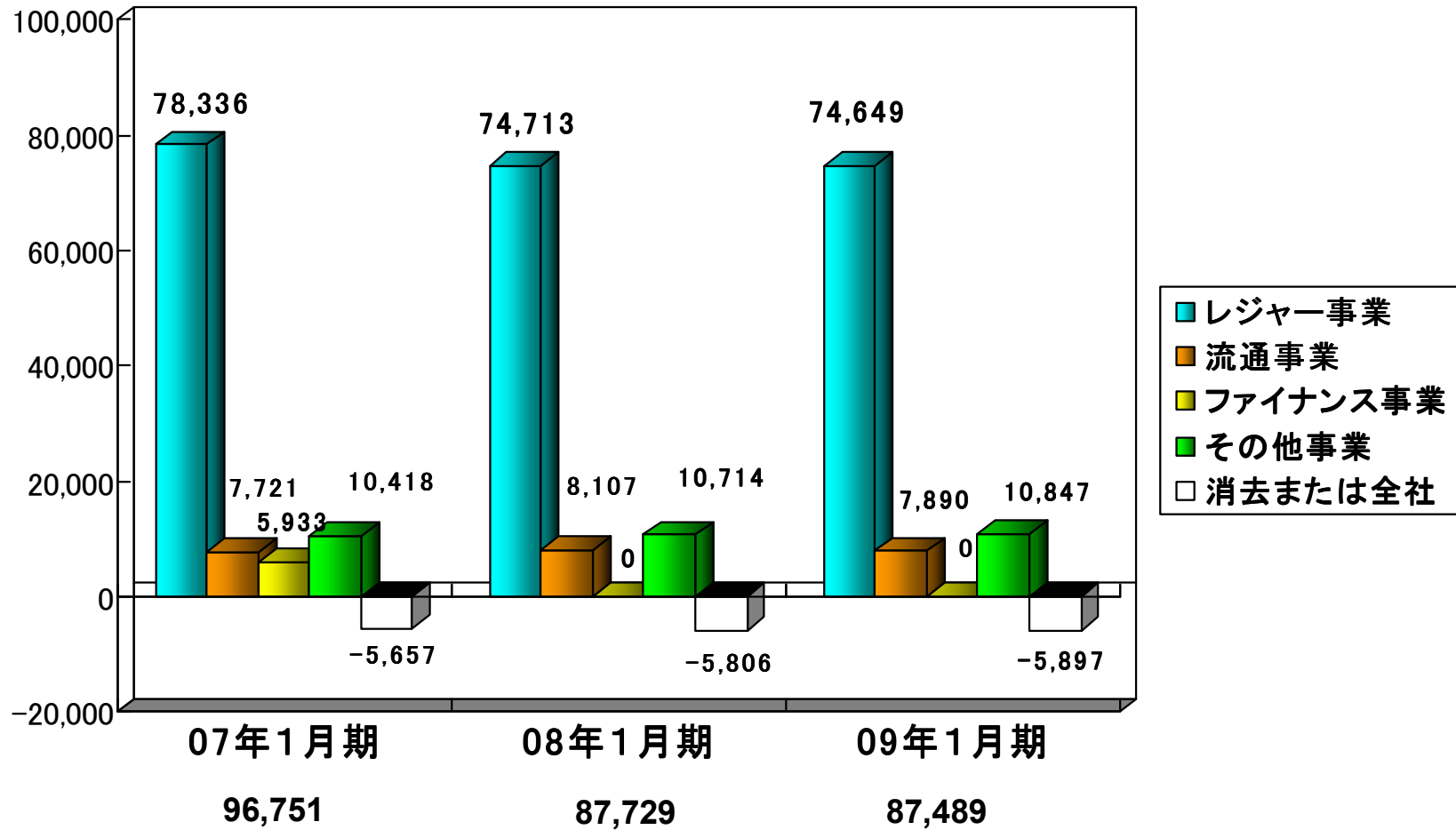
ショップイン

## □ その他の事業

不動産の賃貸・分譲事業、リース事業、ビルメンテナンス事業、立体駐車場などの設計施工・運営管理事業、生命・損害・医療保険代理店事業、有価証券の保有・管理事業、有線テレビジョン放送事業等

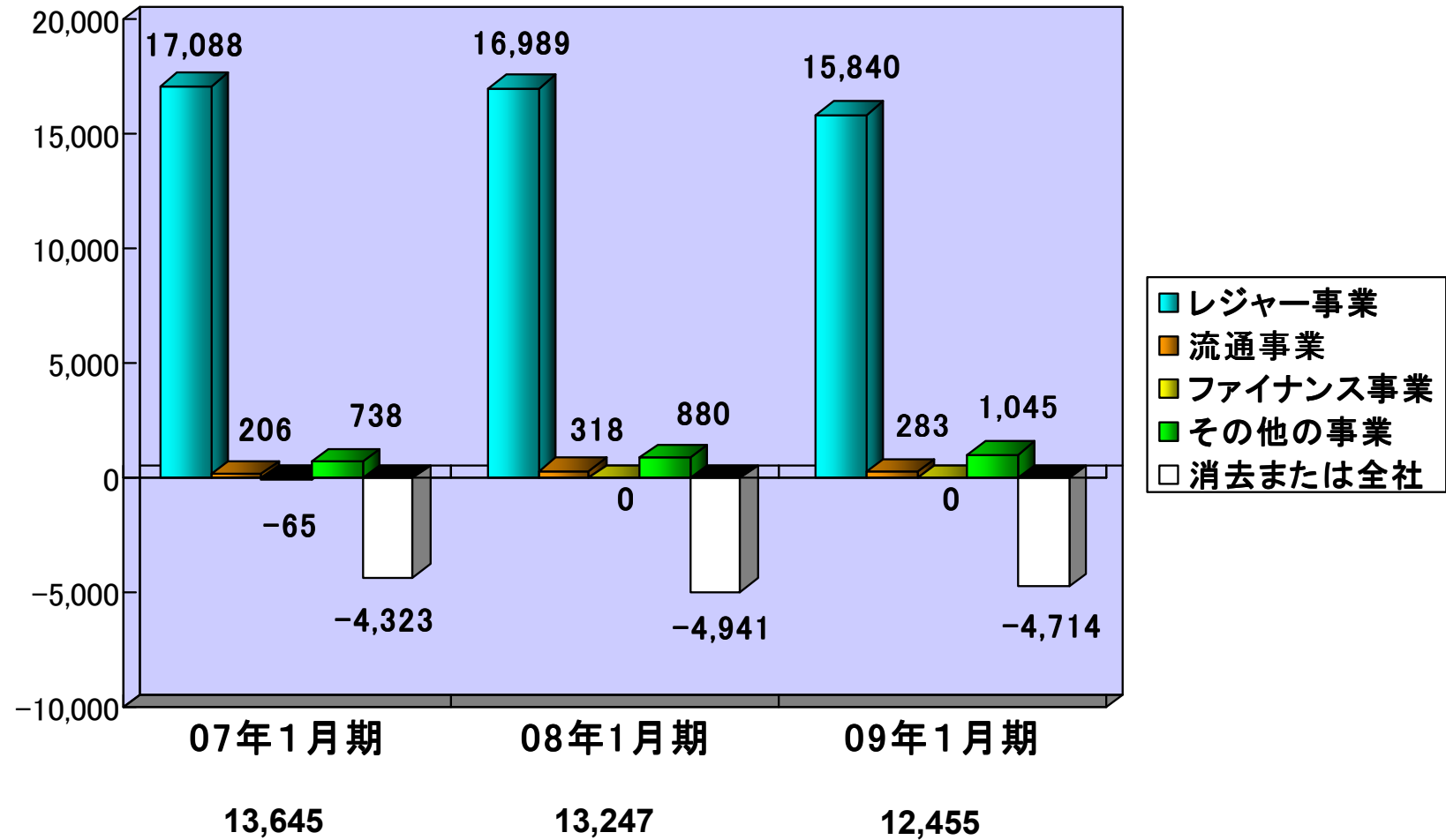
# セグメント別売上

(単位: 百万円)



# セグメント別営業利益

(単位:百万円)



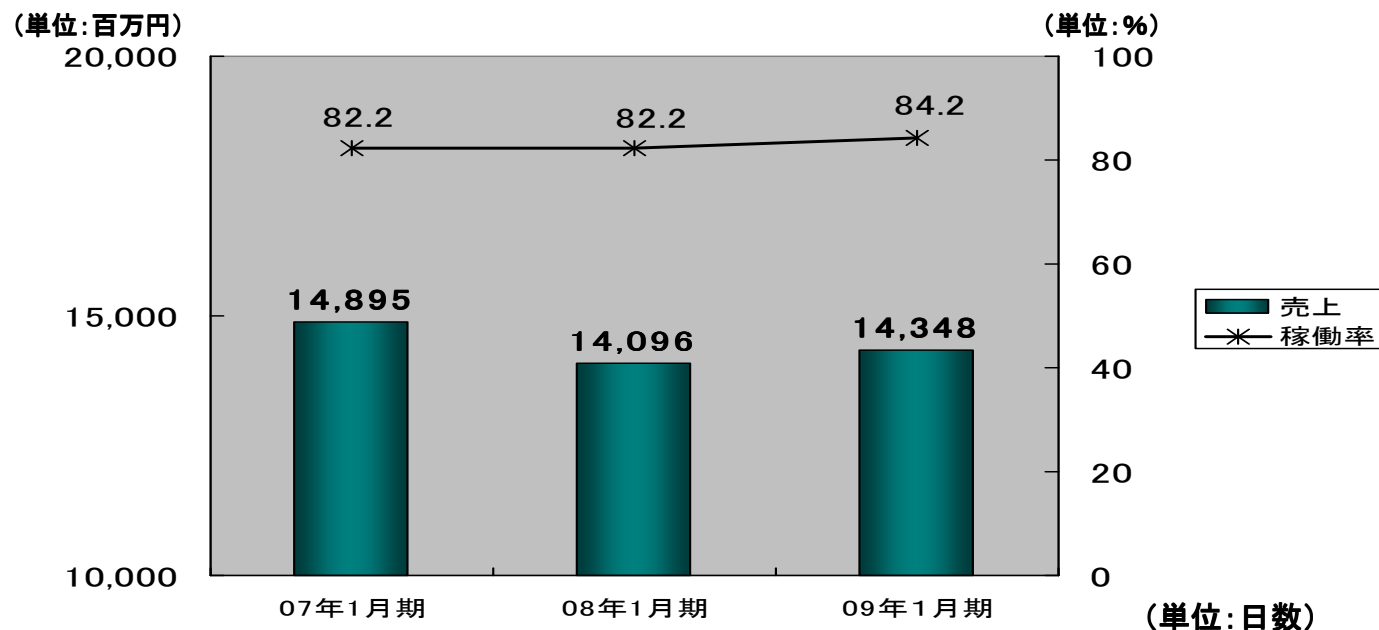
---

# 主要施設の営業状況

## レジャー事業(東京ドームシティ事業)



# 東京ドーム



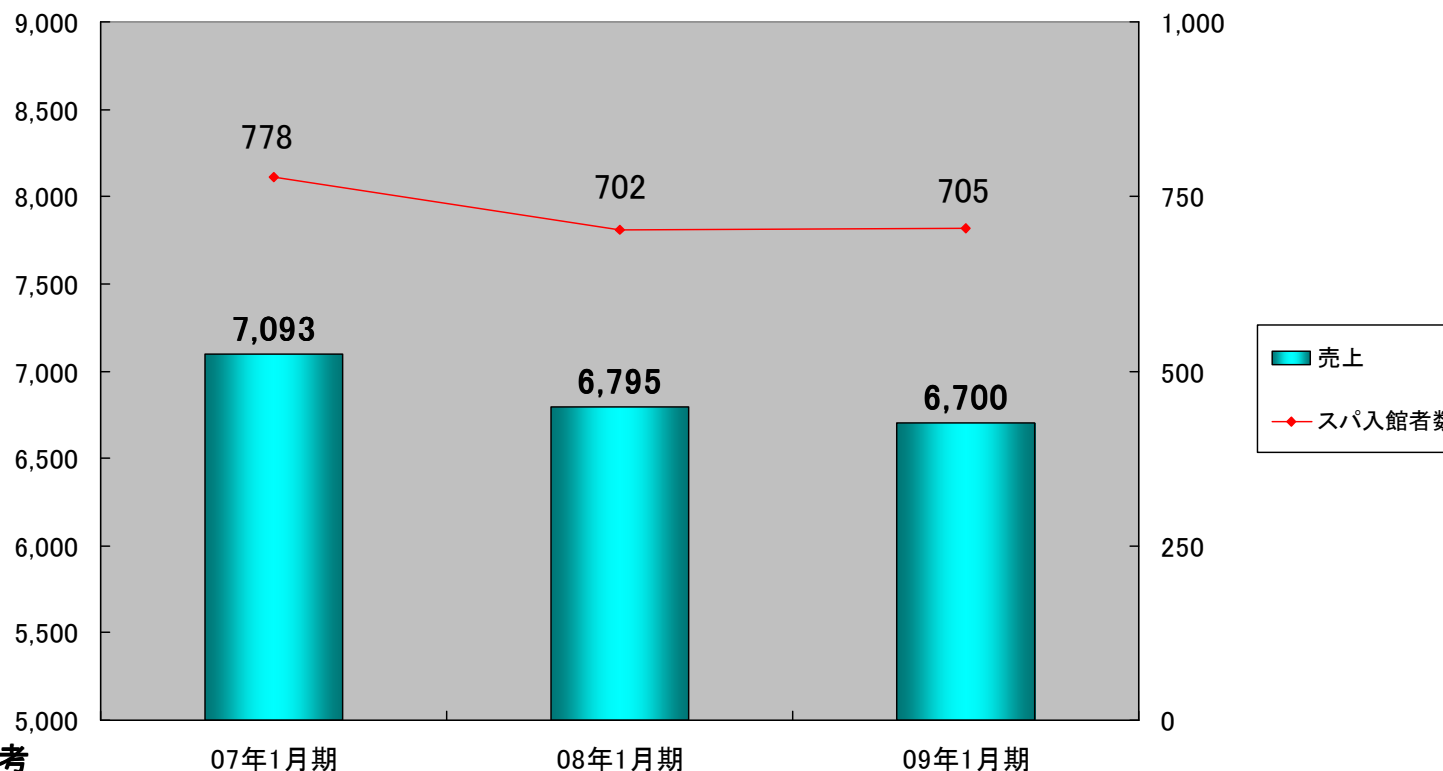
	07年1月期	08年1月期	09年1月期
プロ野球 (巨人戦)	97(64)	94(63)	105(63)
その他野球	30	32	31
コンサート	62	64	84
その他イベント	111	110	88
合計	300	300	308

メジャーリーグ6試合、またクライマックスシリーズ、日本シリーズ各4試合開催などによりプロ野球は 前期比11試合増。またコンサートイベントの日数増加により売上は増収。

# ラクーア

(単位:百万円)

(単位:千人)

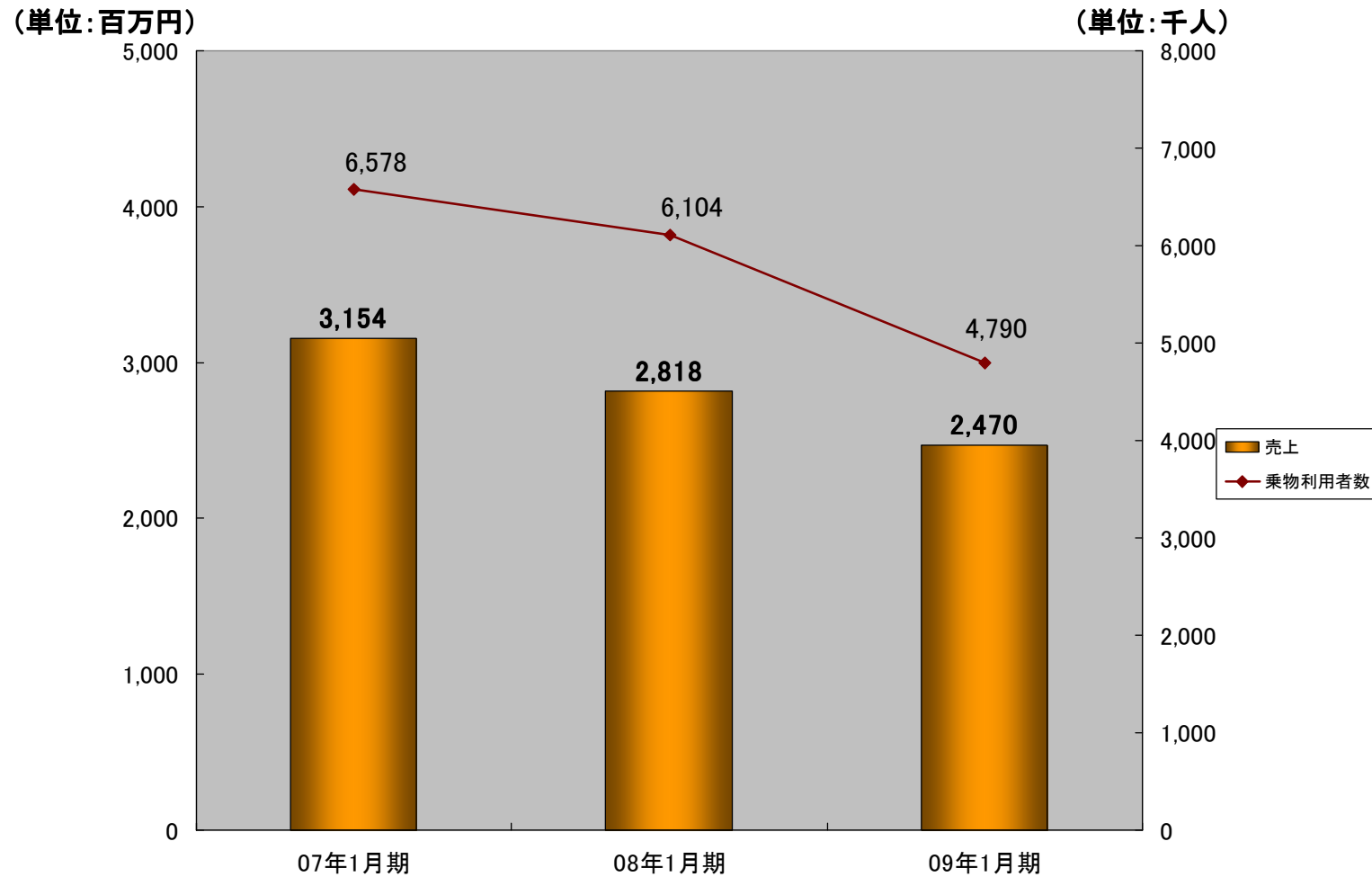


※ご参考

	07年1月期	08年1月期	09年1月期
テナント売上(百万円)	11,628	12,242	12,900

スパ入館者数の増加による入場料収入の増加、また、テナント賃料収入増収も全体では減収。主な要因は、フィットネス収入及びスポンサー収入の減収によるもの。

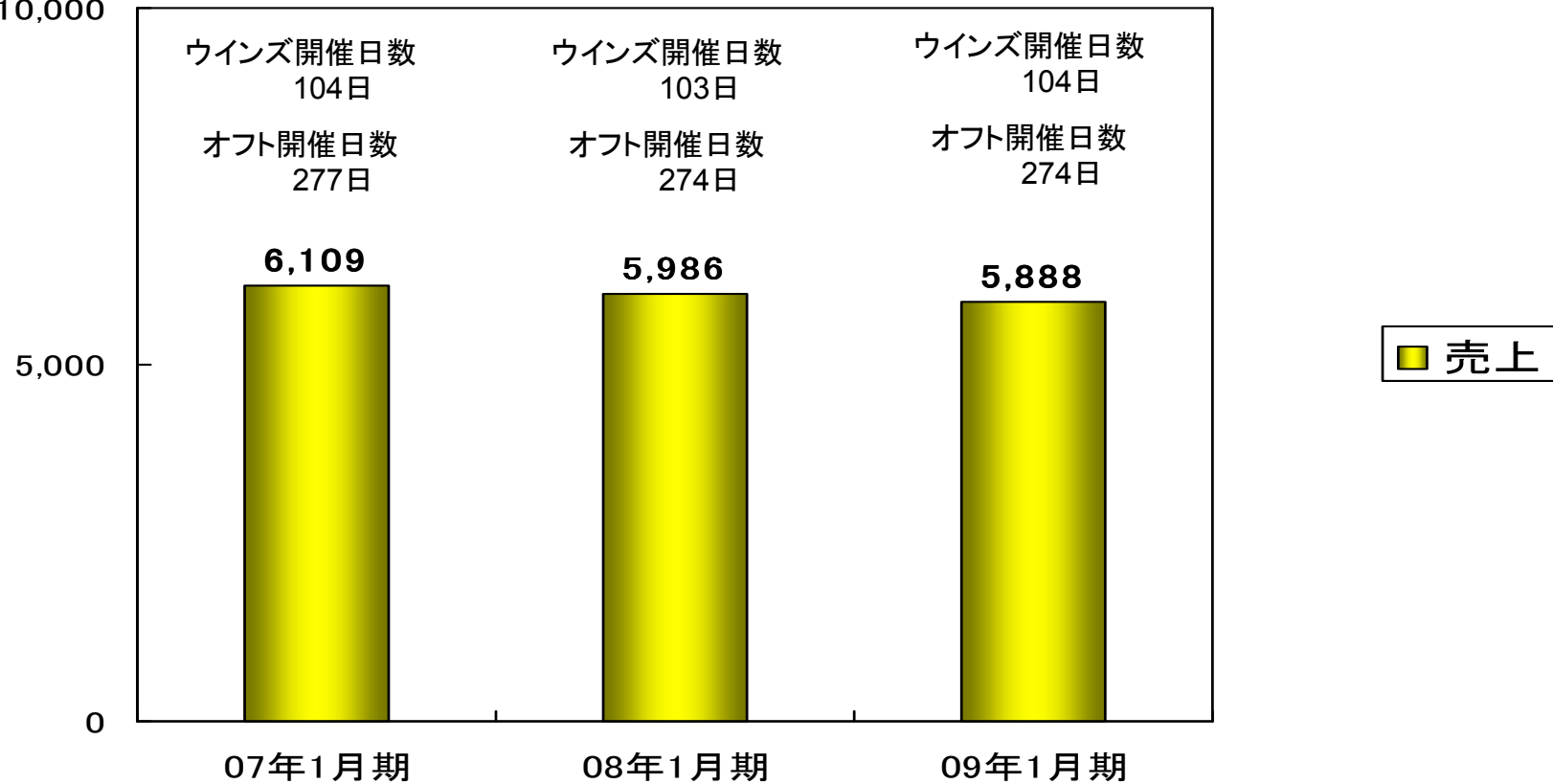
# 東京ドームシティ アトラクションズ



昨年1月からのジオポリスリニューアル工事のため、乗物利用者数の減少等に伴い減収

# 黄色いビル

(単位:百万円)  
10,000



ウインズ(日本中央競馬会)の賃料は、契約に基づき微減。  
オフト(南関東公営4競馬の場外馬券売場)は、馬券売上の減少に伴い賃料収入が減少

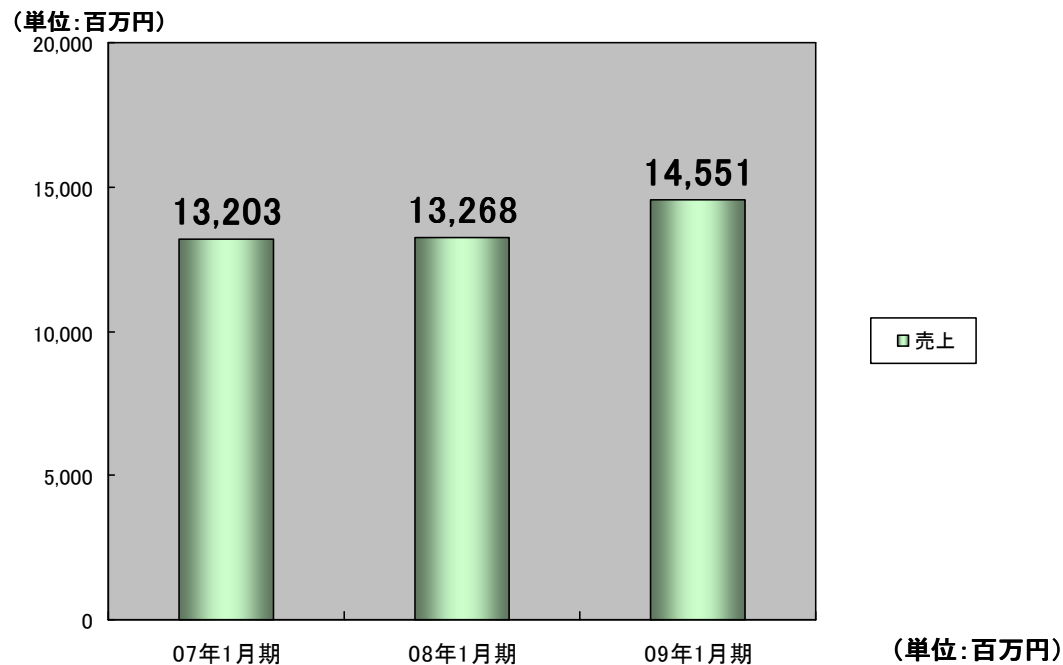
## ミーツポート(2008年3月開業)

(単位:百万円)

	09年1月期	09年計画値
<b>売上</b>	<b>910</b>	<b>921</b>
ホール収入	474	493
テナント収入	273	271
その他収入	163	157

イベント日数	240日	212日
稼働率	80.3%	70.9%

# 飲食 & 物販



		07年1月期	08年1月期	09年1月期
	売上	13,203	13,268	14,551
(内訳)	東京ドームエリア	9,780	10,076	11,638
	黄色いビルエリア	1,465	1,449	1,248
	アトラクションズエリア	1,518	1,317	1,237
	青いビルエリア	375	363	352
	その他	64	61	73

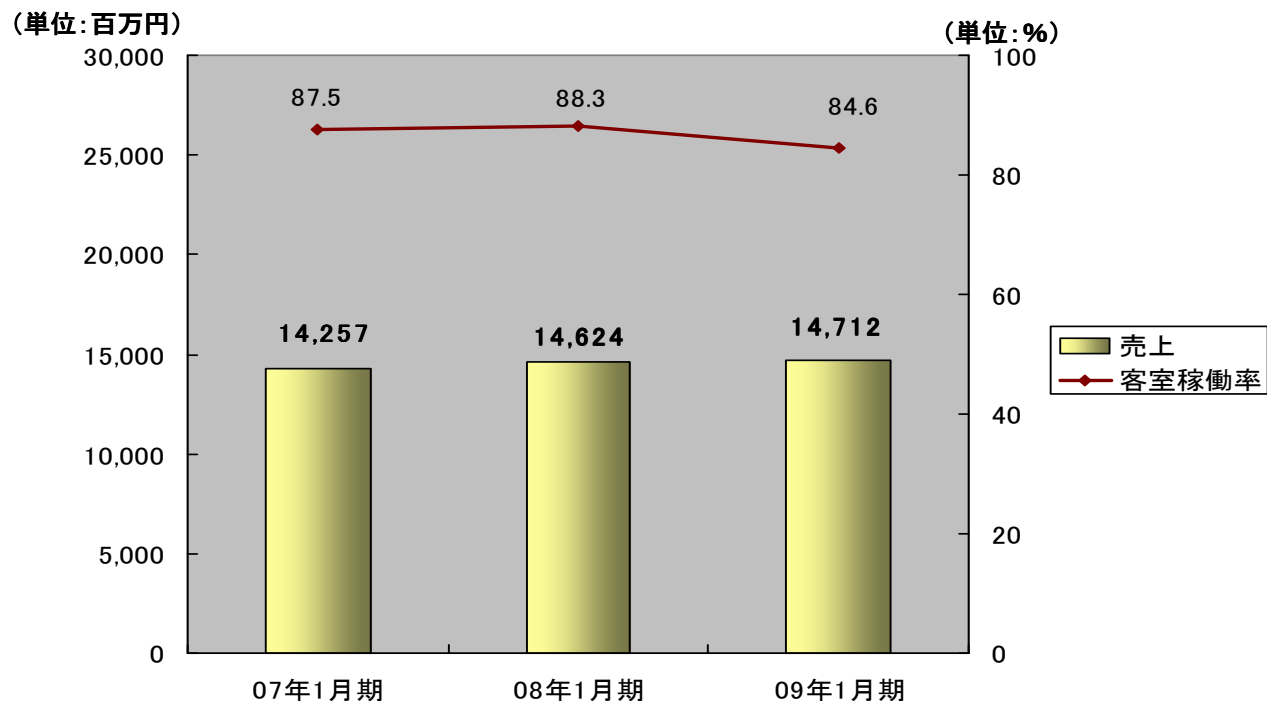
東京ドームエリアにおけるプロ野球関連イベント及びコンサート関連売上が好調だったため、全体では大きく増収。

# 主要施設の営業状況

## レジャー事業(ホテル事業)



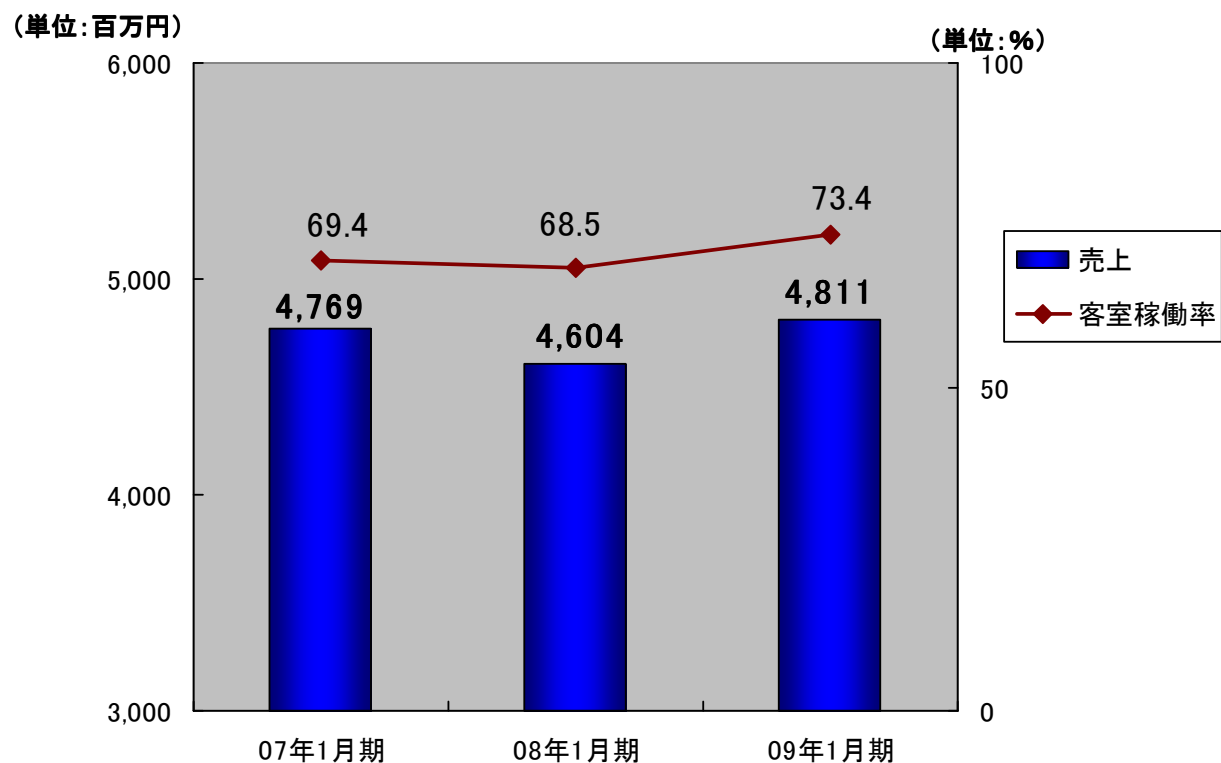
# 東京ドームホテル



	07年1月期	08年1月期	09年1月期
売上(百万円)	14,257	14,624	14,712
客室稼働率(%)	87.5	88.3	84.6
宿泊者数(千人)	481	489	479
宴会件数(件)	2,378	2,305	2,202
婚礼組数(組)	448	517	496

宿泊売上は減少したものの、新規飲食店舗の開店により、全体の売上は増収

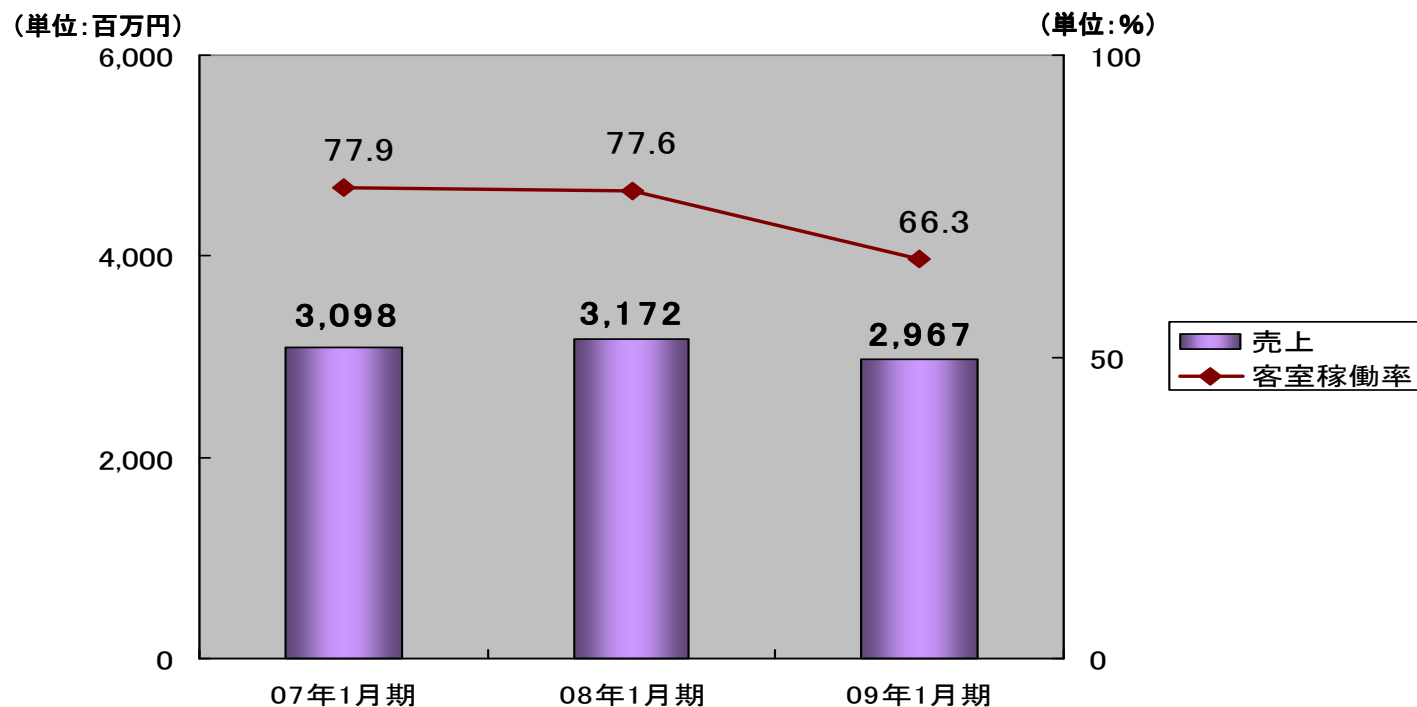
# 熱海後樂園ホテル



	07年1月期	08年1月期	09年1月期
売上(百万円)	4,769	4,604	4,811
客室稼働率(%)	69.4	68.5	73.4
宿泊者数(千人)	196	192	202

宿泊者数が開業以来初の20万人の大台に到達

# 札幌後樂園ホテル



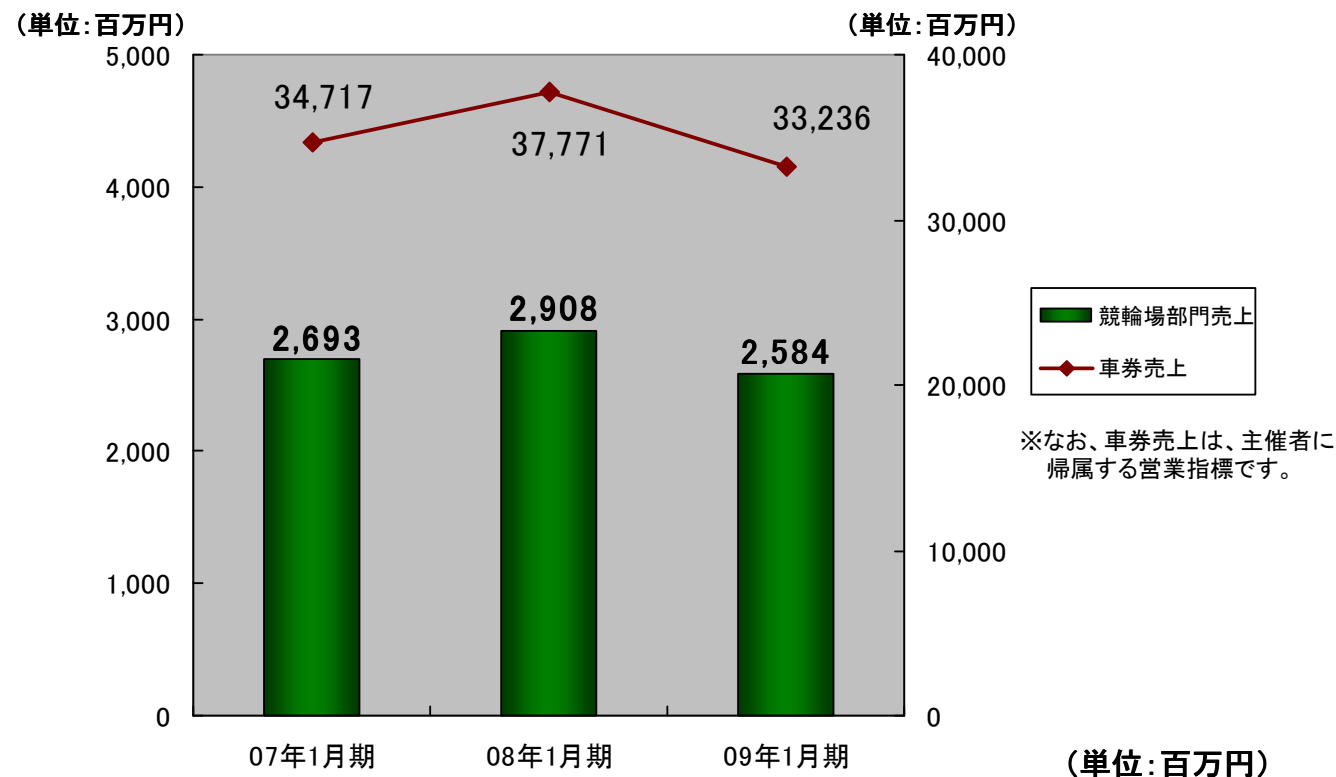
	07年1月期	08年1月期	09年1月期
売上(百万円)	3,098	3,172	2,967
客室稼働率(%)	77.9	77.6	66.3
宿泊者数(千人)	134	139	120
宴会件数	2,794	2,957	2,629
婚礼組数	216	222	236

# 主要施設の営業状況

## レジャー事業(その他のレジャー事業)



# 松戸競輪場



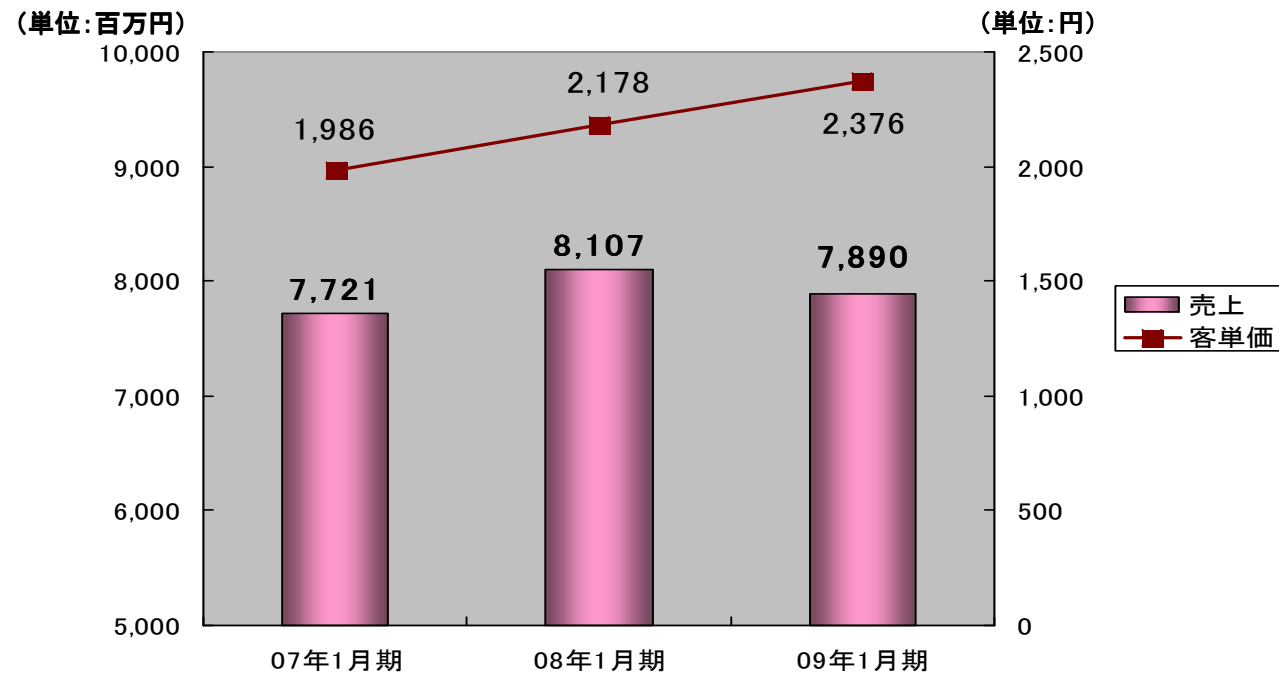
		07年1月期	08年1月期	09年1月期
競輪場部門売上		2,693	2,908	2,584
(内訳)	賃貸収入	893	920	823
	運営受託収入	1,361	1,615	1,449
	その他収入	439	373	312

# 主要施設の営業状況

## 流通事業



# ショップイン



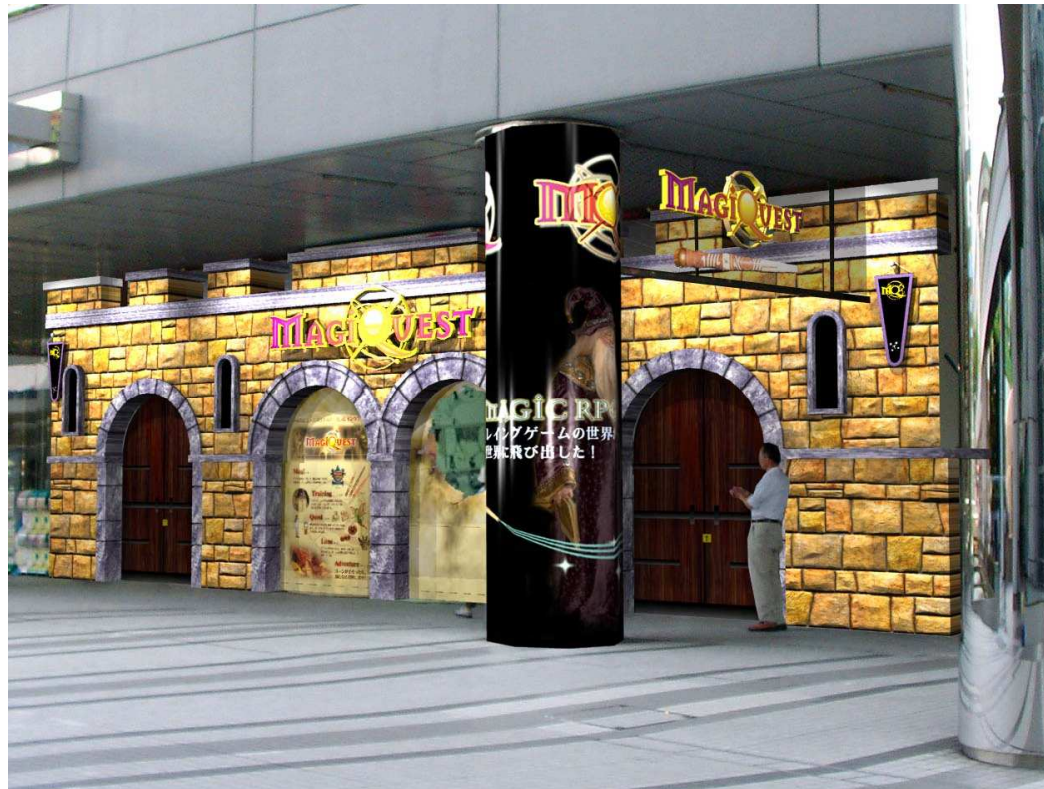
	07年1月期	08年1月期	09年1月期
売上高(百万円)	7,721	8,107	7,890
客単価(円)	1,986	2,178	2,376
月坪売上(千円)	358	417	407
店舗数	38	37	38

新規出店(1):池袋

退店(0):なし

※今期は、出店3、退店1を予定しております。

# 2010年1月期業績予想及び今後の経営施策等



新アトラクション「マジクエスト」外観入口

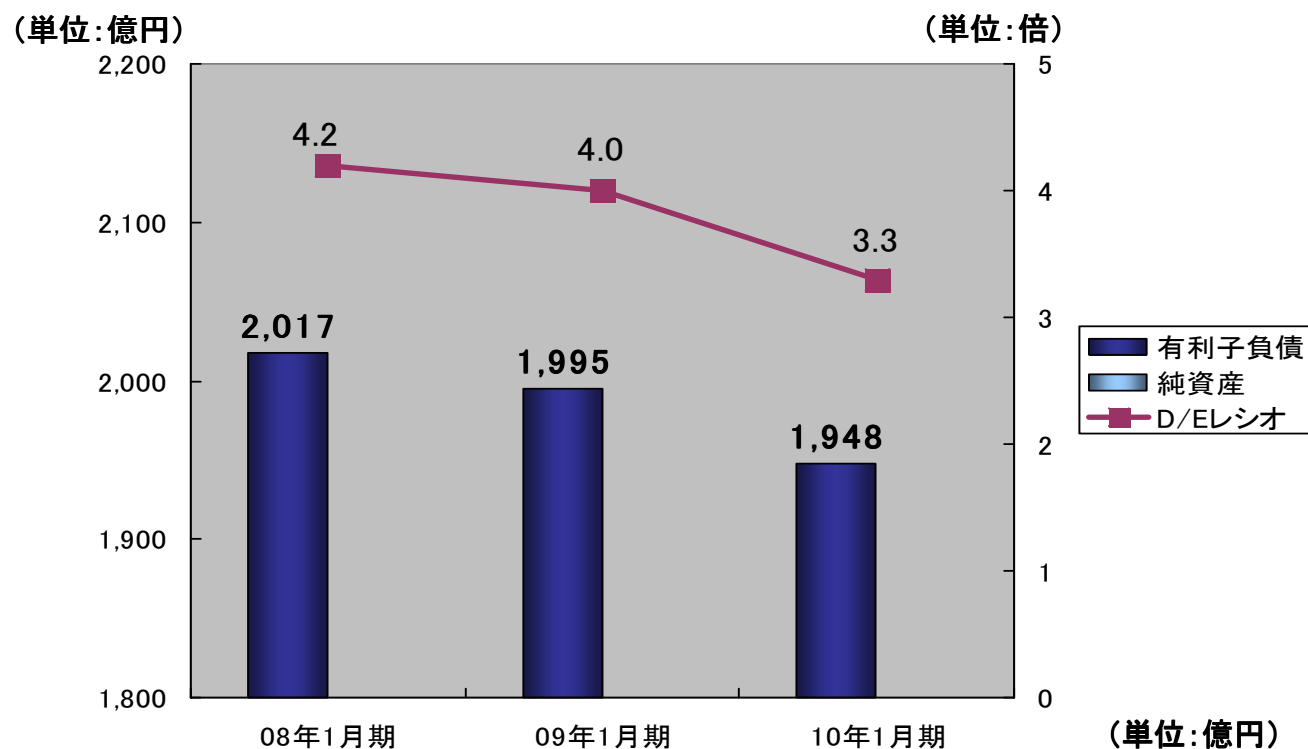
# 財務計画(連結)

(単位:百万円)

	10年1月期	09年1月期	増減	増減要因(前期比)
売上高	88,100	87,489	611	【+要因】新ジオポリス、横浜スパオープン、WBC 東京ラウンド 【-要因】メジャーリーグ、日本シリーズ、クライマックスシリーズ、コンサートイベント減少
営業利益	10,900	12,455	△1,555	【+要因】新ジオポリス、横浜スパオープン、WBC 東京ラウンド 【-要因】メジャーリーグ、日本シリーズ、クライマックスシリーズ、コンサートイベント減少
経常利益	10,000	10,528	△528	【+要因】為替差損なし、持分法投資損失計上なし
税引前利益	8,900	6,796	2,104	【+要因】投資有価証券評価損なし
当期純利益	9,300	6,676	2,624	

減価償却費	8,208	7,645	563	【要因】新ジオポリス
設備投資額	8,830	11,093	△ 2,263	【要因】新ジオポリス、松戸新本社ビル

# 財務計画(連結)



	08年1月期	09年1月期	10年1月期
有利子負債	2,017	1,995	1,948
純資産	471	492	575
D/Eレシオ(倍)	4.2	4.0	3.3

※2010年1月期は、その他有価証券評価差額金として前期並みの水準を見込んでおります

※D/Eレシオ : 有利子負債 / 純資産

# 今後の経営施策

## ■今期稼働する事業

### ①屋内遊園地ジオポリスのリニューアル

#### □施設概要

#### ・3つの新アトラクション

①マジクエスト

②トウキョウパニッククルーズ

③ルパン三世～迷宮の罠～

#### ・新シアター

【シアターGロッソ】（屋外のスカイシアターを廃止）

#### ・オープン予定日

2009年4月25日

（リニューアルオープン後の今期の売上目標）

アトラクション部門 39億円（前期24億円）15億円の増収見込

# 今後の経営施策

## ■今期稼働する事業

### ②温浴施設の運営受託事業の開始

#### □事業概要

- ・施設名称 SPA EAS (スパ イアス)
- ・オープン日 2009年3月12日
- ・所在地 神奈川県横浜市西区北幸2-2-1  
複合アミューズメント施設「ハマボール イアス」  
内4~7階 (JR横浜駅より徒歩5分)
- ・延床面積 約 6,600㎡
- ・建物所有者 株式会社ミツウロコ(東証1部上場)
- ・運営受託会社 株式会社 後楽園スポーツ

# 今後の経営施策

## ■ 今期稼働する事業

### ③ 東京ドームグループTDポイントサービスの運用開始

#### □ 事業概要

##### ・ 構築目的

① グループ顧客の共有化と顧客データの一元化

② 顧客の属性や消費行動の把握と適時・適切な販促活動の実践

・ サービス開始日 2009年3月24日

・ 会員獲得目標(2011年1月末時点) 37万人

##### ・ 主なサービス内容

① 購入時、施設利用時のポイント付与

② 貯まったポイントを東京ドームグループで利用できる商品券や施設利用券と交換

---

# 今後の経営施策

## ■ 中期的課題

- ① 不況を乗り越える施策を検討する
- ② ジオポリスのリニューアルに続くアミューズメントゾーンの再開発を検討する
- ③ 着実に外部負債の削減を図る

## 今後の配当方針

- ・2009年1月期は、内部留保の積増しを図る事ができたため、年5円の配当を予定しております。
- ・2010年1月期以降は、内部留保との兼ね合いをはかりながら、年5円以上の配当を目指したいと考えております。

(配当額の過去4期における推移と今後)

2005年1月期	2006年1月期	2007年1月期	2008年1月期	2009年1月期	2010年1月期
5円	5円	—	3円	5円(予定)	5円以上目標